

平成30年度 サポートセンターはなのこみち事業報告書

『共同生活援助事業』

社会福祉法人 ばなな サポートセンター はなのこみち
文責：管理者 志田山 記子

1、入居者受け入れ状況等

①体験入居者：

平成30年 4月 ～ 平成31年3月 男性一泊 7回 自立に向けて
平成30年 4月 ～ 平成31年 3月 (毎金)女性入浴・夕食のみ 自立に向けて
平成30年 11月 ～男性 2泊3日 1回

②平成30年3月31日付の入居状況(定員10名：10名)

ともの家 : 男性 6名
サポートセンター はなのこみち : 女性 4名

③支援体制

- 1) 4：1の日中支援体制(利用者4人に対して常勤換算で1人の世話人を配置する)
- 2) 夜間支援体制は、男性支援員1名、女性支援員1名の配置

2、入居者支援の具体的内容

①1日の流れにあわせた支援

6：00～8：00	朝の支度 心身状態の確認 朝食中の見守り、服薬確認、排泄支援、着替え(必要時、清拭) 体調確認(検温、血圧、睡眠・排泄状況等)
8：30～9：10	各事業所に通所 引き継ぎ報告 通所準備(衣類調整の声かけ・持ち物確認) 洗濯・掃除、共同スペースの片付け
※体調不良者への対応：病院付き添い、昼食準備、服薬確認、入院されている方への支援※	
16：00～18：00	各事業所より帰宅 心身状態の確認 入浴介助、洗濯、自由時間：移動支援を利用して、散歩・買い物
18：00～	夕食の見守り、服薬確認
19：30～22：00	自由時間(毎週金曜日は、ティータイム：希望者のみ参加) 就寝準備 入浴後の洗濯 就寝前のトイレ誘導、就寝前の服薬確認、明日の支度等
22：00～ 6：00	夜間の見守り ※夜間に体調不良者が出た場合、救急病院への対応※

②入居者の健康管理

1) 毎日のバイタルチェック（検温、血圧測定）

各事業所への連絡（事業所から戻ってきてから事業所へ行くまでの出来事を連絡する）

2) 食事：誤嚥防止の見守り、食前・食後の服薬確認を行う。食後の口腔ケア。

3) 排泄：排便状況による薬の調整（医師の指示あり）、排便の有無により頓服使用（医師の指示あり）

4) 入浴：洗髪、洗体の介助を行う。皮膚の衛生面を保つ。

5) 定期受診：安定した心身を保てるように受診する（移動支援または、通院等介助を利用する）

（内科、呼吸器系、精神科、耳鼻咽喉科、歯科、口腔センター・リハビリ）

○太田医院往診継続：男性 6名 女性 1名

一人に対して、月2回の定期的な受診を受けている。早期発見、早期治療に努めている。

○漢方の鹿嶋薬局：残薬確認 薬の配達

○西村歯科口腔ケア：男性 3名

同法人の日中活動場所へ通所者以外が毎週金曜日（祝日以外）に利用している。

○訪問リハビリ：男性 1名（毎週木）

6) 感染予防：インフルエンザ予防接種希望者のみ、太田医院の往診時に接種した。

（今年度も、日中活動事務所2か所に太田医院の訪問医療で、予防接種を行った：3回目）

手洗い、うがい、掃除（トイレ、浴室、居室、手すり等：キセキクリーンを利用）

7) 入院状況： ①平成29年 4月1日 ～平成30年3月31日

入院者 なし

3、社会生活に関わる支援

①日常生活の支援：行政機関への手続き・家族との調整

②金銭管理の支援：ご本人・ご家族に代わって日用品の購入を依頼された場合の出金、病院での支払い、週末の余暇活動のガイド費用の準備と使用後の確認、事業所での昼食代金の請求後の支払い、本人希望の小遣いを希望時にお渡しする。預かっている通帳記入、出金を代わりに行う。

③緊急対応：休日・夜間の急病に対し、救急病院への付き添い・対応。

④余暇活動の支援：1か月単位で、週末の移動支援利用の計画を本人希望に基づいて、契約事業所への連絡調整を行う。年間行事で、親睦と交流をはかった。

5月17日 家族会バーベキュー大会

7月21日 福祉盆踊り大会 「猛暑により中止」

8月 1日 はなのこみち屋上にて、PL花火観賞「法人全体」

8月13日 はなのこみち屋上にて 「グループホーム」

8月18日 中区区民フェスタ

10月27日 ボランティア市民活動フェスティバル ～世代こえて明日を飾る～

11月3日 スポーツ・レクリエーション大会

11月23日 福祉フェスティバル

12月24日 クリスマス会

（会食、ゲームを利用者・支援員と共に楽しい時間を楽しく過ごした）

12月31日 年越しそば

3月 3日 深井清水会館 (作品展・手打ちそば体験) 利用者参加 8名

⑤余暇活動：年間行事 続き

1月 1日 おせち料理

2月 3日 節分

3月 3日 ひなまつり

○1週間に1度、金曜日の夕食後、ティータイム、日曜日のおやつ時間に（希望者のみ）お茶を飲み、おやつを食べながら、利用者・支援員と共にひとときを過ごす。

⑥地域との交流

5月 6日 清水町掃除・・・利用者5名 職員2名 支援員2名

6月 3日 町内一斉 夏季掃除・・・職員 2名

3月 3日 深井清水会館 (作品展)・・・利用者 7名 職員 2名 支援員 5名

⑦成年後見人制度の利用：2名

4、防災・避難訓練の実施と事故防止対策・対応

①法人内で、防災・減災委員会を立ち上げる：各事業所代表者と月1回の会議を行った。

②定期的に消化設備・避難経路の点検を受け、消防用設備を維持する。

③校区自主防災訓練6月26日に小学校で開催された合同訓練に利用者8名と支援者5名と一緒に参加した。

④週末のティータイムで、災害についての事を利用者と支援員が話しあいをする機会を随時、増やしていった。

※一般社団法人 障害者防災対策支援協会 とともにオリジナル防災マニュアル作成中。

【災害時の備えの課題】

・非常事態に備えての物品にかかる経費、備えを保管するスペース

5、事故防止対策・対応

環境整備・リスクマネジメントの共用化を月1回の支援会議で中心に予防策を話あう。法人研修として、リスクマネジメントについて、研修参加職員でリスク防止について考え出す時間の機会を設けた。

万が一、事故が発生した場合は、事故報告書を作成し、全職員で事故の原因を確認しあい、再発防止に向けて支援員会議にて、検討し共有する事としている。

【事故発生状況】

な し

6、職員について

1. 採用及び退職

① 採用 男性支援員：2名

② 採用 女性支援員：2名

③ 退職 女性支援員：3名（健康の状態による）

2. 研 修

利用者への理解を深め、適切な支援等が提供できるように、職員の専門性向上を図るため、常に学ぶ姿勢を持ち、積極的に研修に参加する。

- 4月19日 バリアフリー2018
- 4月26日 法人全体研修
- 5月 5日 講習 「食中毒の予防について」
- 6月13日 平成29年度 障がい者総合支援制度における指定事業者・施設 集団指導
- 6月27日 法人全体研修「三法人事業所見学、交流」
- 7月25日 サニー・ばなな住民説明会
- 8月22日 法人全体研修「虐待防止法」について
- 8月30日 集団指導・冊子の重要ポイントを解説セミナー
- 9月12日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修 1回目・初任者編
- 9月14日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修 2回目・初任者編
- 9月26日 法人全体研修「防災マニュアル」について
- 9月27日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修 3回目・初任者編
- 10月23日 グループホーム世話人研修会 【第一回】知的障害と発達障害について
- 10月24日 法人全体研修「身体障害者」について
- 10月30日 障がい者等福祉従事者研修 (世話人研修2名)
- 10月30日 世話人に求められる役割とは・グループホーム取組事例
- 11月 4日 認知症と高次脳機能障害～よりよい地域支援について
- 11月 9日 社会福祉施設等における防災について
- 11月14日 福祉職員研修【中堅職員】一日目
- 11月21日 福祉職員研修【中堅職員】二日目
- 11月22日 グループホーム世話人研修 【第二回】精神障害について
- 11月28日 「難病、中途障害」について
- 11月29日 福祉職員研修【中堅職員】三日目
- 12月17日 個人情報保護研修
- 12月26日 法人全体研修 「精神疾患」
- 1月24日 法人全体研修「発達障害」について
- 2月13日 障害者虐待防止研修「障害福祉サービス事業者向け」
- 2月15日 実践交流会
- 2月26日 金銭管理研修「金銭管理の意義・留意点・方法」
- 2月27日 発達支援を考える会
- 2月27日 法人全体研修「発達障害」